

**特定非営利活動法人福井地域
環境研究会 第一回総会開催**

第一期役員・予算案議

REF第一回総会が七月六日(土) 福井県織協ビルで行われ、約三十名の出席を得て、新役員・新予算などの議決のほか、新役員による今期の活動報告が表明された。総会では、加藤哲男会長からの挨拶があり、続いて、各分科会報告を挟んで、川本義海幹事長による第三十三期活動報告、平井勝治総務幹事による新入会員紹介及びび会員等異動報告の後、議事に移った。その後議長(龍崎俊和氏)の進行の元、決算報告、予算案、役員改選、規約改定などの議決を行った。また、次期の活動方針として新幹事による各活動への決意表明がなされた。



第1期総会開催中の様子

その後会場を移し、懇親会が開かれた。和やかな雰囲気の中、懇親会は進み、会員相互の交流を深めた後、閉会した。

第一期役員(敬称略)

(任期 平成二十五年七月〜平成二十六年七月)

理事	研究分科会	加藤 哲男	名古屋産業大学
現地調査	宮本 好昭	デルタコンサルタン	
談話会・講演会	稲葉 隆夫	福井大学	
広報	川本 義海	福井大学	
総務	川本 義海	福井大学	
財務	稲葉 隆夫	福井大学	
幹事	現地調査	木村 晃規	福井大学
談話会・講演会	中村 健志	福井大学	
広報	梅田 祐一	福井大学	
総務	山内 崇史	福井大学	
財務	田辺 毅	福井大学	
	福田 秀則	福井大学	

研究分科会部門幹事	三寺 潤	福井大学
(交通)	道久 英一	嶺南振興局河内川ダム建設事務所
(地盤)	林 快宗	東京コンサルタンツ
(地象)	小林 孝彰	県水産課
(水)	斉藤 重人	県道路建設課
支援幹事	南 克宏	福井大学大学院
	野尻 知昌	福井大学大学院
	金谷 成浩	福井大学大学院
	牛口 聖矢	福井大学大学院
監査	橋本 栄治	県福井土木事務所
顧問	本多 義明	地域環境研究所
	児玉 忠	熊谷都市観察室

第三十三期決算報告(平成二十四年七月一日)

平成二十五年六月三十日

収入の部		(単位:円)		備考	
項目	予算	決算(A)	増減		
会費	1,223,000	913,000	△410,000	納入率 (84.3%)	
正会費	1,044,000	673,000	△371,000	70名納入 (80.5%)	
学生会費	135,000	51,000	△84,000	17名納入 (37.8%)	
学生会費	24,000	9,000	△15,000	3名納入 (37.5%)	
中開報告会費	60,000	60,000	0	懇親会 参加20名	
本開報告会費	60,000	54,000	△6,000	懇親会 参加20名	
第31期贈答金	0	66,000	66,000	会費5名	会費2名
繰入金	823,877	823,877	0		
預金利息	323	134	△189		
雑収入	0	0	0		
計	2,147,000	1,736,811	△410,189		

支出の部		(単位:円)		備考	
項目	予算	決算(B)	増減		
会費	930,000	503,725	△426,275		
分科会活動助成金	400,000	240,000	△160,000	中開3分科会・総会3分科会	
談話会助成金	30,000	26,000	△4,000	3回開催	
研修会助成金	250,000	0	△250,000		
機関誌印刷費	250,000	237,125	△12,875	REF第32号等	
会費	260,000	228,074	△31,926		
中開報告会費	100,000	108,700	8,700	H25.2.8開催	
本開報告会費	150,000	115,474	△34,526	H24.7.7開催	
幹事会費	10,000	3,900	△6,100		
事務費	133,000	95,585	△37,415		
通信送料	98,000	65,085	△32,915		
印刷費	25,000	15,000	△10,000	支度幹事文通費(3名)	
雑費	10,000	15,500	5,500	NPO化準備	
予備費	724,000	0	△724,000		
積立金	100,000	0	△100,000		
計	2,147,000	827,384	△1,319,616		

第一期(通算第三十四期)予算報告(平成二十五年七月一日〜平成二十六年五月三十一日)

科目		(単位:円)	
項目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費 70名	840,000		
賛助会員受取会費 30名	90,000	930,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	2,052,785	2,052,785	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4. 事業収益			
研修事業収益	120,000	120,000	
5. その他収益			
受取利息	120		
雑収益	0	120	
経常収益計			3,102,905
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	20,000		
人件費計	20,000		
(2) その他経費			
会場使用料	46,000		
旅費交通費	370,000		
印刷製本費	200,000		
会議費	144,000		
通信運搬費	29,000		
消耗品費	16,000		
その他経費計	805,000		
事業費計		825,000	
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	20,000		
旅費交通費	20,000		
通信運搬費	50,000		
消耗品費	10,000		
その他経費計	100,000		
管理費計		100,000	
経常費用計			925,000
当期経常増減額			2,177,905
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計		0	0
IV 経常外費用			
1 固定資産売却損		0	
経常外費用計		0	0
当期正味財産増減額			2,177,905
設立時正味財産額			0
当期繰上正味財産額			2,177,905

【分科会報告会】

総会に先立ち、第一期の分科会活動の報告が開催された。今回は三分科会から、「底喰川上流部の浸水対策について」「地方都市中心駅と市街地の関係に関する歴史的考察」「津波被害と防災まちづくり」と題してそれぞれ研究成果が報告された。今後、福井のみならず全国的に問題となってくる題材を取り上げ、REEFらしい報告が行われた。以下に簡単な研究の要旨と議論された内容について掲載する。

【水分科会】

発表者 嶋田 良和 氏
講評者 龍崎 俊和 氏

「底喰川上流部の浸水対策について」

平成24年9月6日に底喰川流域には短時間に局地的な豪雨が降り上流側で浸水被害が発生した。底喰川上流部では毎年、浸水被害が発生しており、このような都市内を流下する小規模な河川でどのような整備が望ましいかについて、福井県内の都市河川の整備状況を考察した。

底喰川では改修工事が進められており、台形の単断面で両側には台形のブロックによる護岸整備がされていた。また、福大西福井駅周辺では管理用通路が歩行空間として整備され、護岸を植物でカバーするなど景観的工夫が凝らされていた。

また、河濯川、狐川、子生川に関しても考察が行われ、各河川での調査結果が報告されていた。

どの河川も市街地を流下しているため、用地の制約が大きく、本来の河川が持っている水域、河床等の多様性の確保は難しいと報告された。

今後は底喰川の上流側を整備するにあたり、どのような点に配慮しどのような工夫ができるのかを考察する予定である。

【交通分科会】

発表者 吉村 朋矩 氏
講評者 丸中 孝通 氏

「地方都市の中心駅と

市街地の関係に関する歴史的考察」

明治5年の新橋・横浜間の鉄道開通以来、我が国の鉄道は急速に整備が進み、明治29年に福井駅ができた。福井駅の配置は、旧福井城と比較的近接し当時の市街地と郊外地の境界部分の場所が選ばれた。しかし、駅の立地場所は各都市で様々であり、それが各都市のその後の都市形成に大きな影響を及ぼしたと言える。第33期交通分科会では、前年度に引き続き、分析対象地域を増やし、現地調査および資料・文献調査から、①駅設置時における市街地の状況の把握、②拡大した現在の駅と市街地の関係の把握を行い、③上記の①、②で収集したデータから対象地域の類型化を行い駅と市街地の新しい方向性を提案した。

第32期に続き5回の分科会を開催し、10箇所の現地調査を行った。現地調査より「駅と市街地との関係の変化」に着目し、対象とした地方都市を特徴のあるグループに分類した。分類はA、Cの大きく3つのタイプに分類でき、今後も現地調査を行い、都市数を追加する予定である。

【地象分科会】

発表者 小林 孝彰 氏
講評者 宮本 好昭 氏

「福井における津波対策のあり方」

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、日本全国が津波防災について改めて考えさせられるものとなった。10mを超えるような巨大津波が建物ごと街を飲み込んでいった映像により、我々は自然の力を思い知らされることとなった。津波による検討は、巨大津波が予想される太平洋側だけでなく、巨大地震の発生確率が低く、また過去の歴史から見てもあるような大津波が襲来する可能性が小さいと考えられる日本海側の各県でも行われることとなった。地象分科会の第33期は、県が公表した津波シミュレーションや市町の発表しているハザードマップ等から現地調査を実施し、避難を中心に防災のあり方について整理を行った。

現地調査は九頭竜川河口部一帯の地域であった。この地域では、避難標識等の施設がまだまだ未整備のところにある印象を受けた。また、避難場所となる学校などの時間外管理、空いていない場合の緊急時、どのように利用したらよいか検討が必要と考える。

今後は各地の地形や地理的特徴を調査し、更なる防災対策のあり方を検討していきたい。



発表を行う吉村氏



発表を行う小林氏



発表を行う嶋田氏



講評を行う長谷川氏

☆入退会のおしらせ☆ (敬称略)

《入会》
正会員 なし

賛助会員 南 克昌
(No.529)

牛口 聖矢
(No.530)

《退会》
正会員 なし

賛助会員 中田 景文
(No.302)

田中 美里
(No.524)
生野 慎一郎
(No.526)

平成二十五年六月時点

	H24.7	H25.7	増減	備考
正会員	87	87	±0名	
賛助会員	56	55	-1名	入会+2 退会-3
計	143	142	-1名	

【会費の納入について】

会費の納入をお願いします。

■年会費

正会員 … 12,000円
賛助会員 … 3,000円

■会費納入先

《振込みの場合》

ゆうちょ銀行

振替口座 730-3-20396

福井地域環境研究会

※機関紙巻末の振込用紙をご利用ください。

《直接支払う場合》

総会、中間報告会、談話会等開催時、または、左記、財務幹事まで直接お支払ください。

【財務幹事】

〒914-0811

福井県敦賀市中央町1丁目7-36

福井県敦賀土木事務所

福 秀則

TEL

0770-22-4661

Mail

h-fuku-n1@pref.fukui.lg.jp